

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		介護予防・生活支援サービス事業		課名	長寿支援課	事業No.	316
				会計	介護保険特別会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H28	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		7	「市民総健康」と「生涯現役」をめざす			
	分野別計画			高齢者福祉計画・介護保険事業計画			
法令・例規等			介護保険法				
事業目的		対象	65歳以上の介護予防・生活支援サービス利用者				
		意図	介護予防サービスを受けることにより、現在の状態を維持し、健康でいきいきとした在宅生活を送る。				

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	・要支援認定を受けた方と、基本チェックリストにより事業対象者と判定された方を対象に、介護予防・日常生活支援総合事業を実施しました。 ・介護予防・生活支援サービスでは以下のサービスを実施しました。(当該サービスが適切に提供できるように地域包括支援センターがケアプランを作成します。) 訪問型サービス 通所型サービス 配食見守りサービス 介護予防ケアマネジメント		訪問型サービス市負担金及び補助金					48,812
			通所型サービス市負担金					158,434
			通所型サービス委託料					13,137
			ケアマネジメント費					26,639
			審査支払手数料					1,278
			配食見守りサービス費					199
					その他の経費			831
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績
	介護予防訪問介護相当サービス件数	件	2,980	2,535				
	訪問型サービスA件数	件	500	564				
	介護予防通所介護相当サービス件数	件	6,300	6,307				
	通所型サービスA件数	件	5,000	3,961				
	通所型サービスB会場数	会場	16	15				
	通所型サービスC実施延べ期間(教室)数	期間	10	9				
専門的指導付き通所型サービス教室数	教室	6	6					
3年度決算(千円)	予算額	326,394	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	249,330						
	財源の状況	国庫支出金	88,681	(国) 地域支援事業交付金 (20%) 49,866千円				
		県支出金	31,166	(国) 調整交付金 (5%相当) 20,097千円				
		地方債	0	(国) 保険者機能推進交付金 18,718千円				
		その他	98,485	(県) 地域支援事業交付金 (12.5%)				
一般財源	30,998	(そ) 地域支援事業交付金支払基金 (27%) 67,319千円 (そ) 一般会計繰入金 (12.5%) 31,166千円						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	5	5	1	1	10	1	63,918	48,812	訪問型サービス費
2	5	5	1	1	20	1	225,207	171,813	通所型サービス費
3	5	5	1	2	10	1	34,332	26,639	介護予防ケアマネジメント事業費
4	5	5	1	5	10	1	1,525	1,278	審査支払手数料
5	5	5	1	3	10	1	700	412	高額介護予防サービス費相当事業費
6	5	5	1	4	10	1	400	177	高額医療合算介護予防サービス費相当事業費
7	5	5	1	1	30	1	312	199	配食見守りサービス事業費
振返り課題認識		・基準緩和型サービス(訪問・通所)について、サービス内容が地域の実状と合っているか検討する必要があります。 ・通所C事業は、年度当初の参加者募集に時期的な課題があります。							
上記の課題解決のための有効策		・今期計画における介護予防・生活支援サービスの在り方について検証する必要があります。 ・通所C事業は前年度のうちに開催会場等や開催時期を地域包括支援センターと協議し、早期に決定する必要があります。							
次年度に向けての取り組み		・次期計画策定に向けて介護予防・生活支援サービスの在り方について、現状の把握を行い、検討を行います。 ・地域性を考慮し、訪問C事業を開始します。 ・通所C事業は1月に実施時期を検討し、年度初めから利用者の選定を開始します。							